



ノキア行動規範

NOKIA

業務とは信頼そのものです。
信頼の基盤は誠実さです。

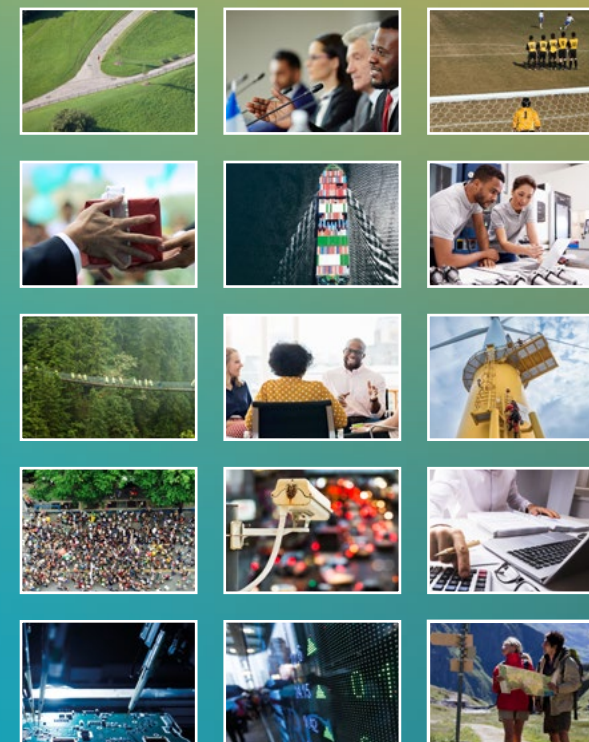
そして、あなたの意思決定が重大です。

目次

社長兼CEO からの手紙.....	4
目的と範囲.....	5
当社の行動規範の4つの原則.....	6
あなたの責任.....	7
責任系統.....	8
ノキアにおける倫理に基づく意思決定モデル.....	9
ノキアのコンプライアンス方針.....	11
正しい業務実践方法.....	12
利益相反.....	12
政府役人との関わり.....	14
公正な競争.....	16
不適切な支払.....	18
貿易コンプライアンス.....	20
第三者との協調.....	22
当社の人々とコミュニティの尊重.....	24
環境.....	24
公正な雇用.....	26
衛生、安全、労働条件.....	28
人権.....	30
プライバシーとデータ保護.....	32
当社資産の保護.....	34
コントローラシップ.....	34
知的財産権と秘密情報.....	36
インサイダー取引.....	38
告発.....	40
懸念の対処.....	41
オンブズ・プログラム.....	42

本行動規範には、以下に詳述されているように、14のコンプライアンス方針が盛り込まれています。こうした各方針を補完するのが詳細な内部方針、標準業務手続き (SOP)、ガイドライン、もしくはプロセス文書です。

社員はこうした方針を内部文書およびプロセスと併せて精読すべきです。



社長兼CEOからのメッセージ

過去数年にわたり異常な事態が生じました。

気候変動、貿易摩擦、そして世界的な流行病は、すべてのタイプの企業に対して重大な課題を投げかけました。

こうした状況に直面した優良企業は、強く明瞭な価値観から力強さを引き出しています。その価値観とは、すべての従業員に対して、これまでに類を見ない異常な状況にアプローチするためのフレームワークを与えてくれる世界観のことです。

ノキアの行動規範はその優れた一例です。

この行動規範が、当社の価値観を明白かつ簡潔に定めています。それは、なぜ当社の価値観が重要なのかを説明し、ノキアのすべての従業員が従うことが期待される基準、ポリシーおよびルールを詳しく解説しています。

言いかえれば、この行動規範はさまざまな場所にいる、そしてさまざまな異なる文化を持つ私たち全員を統合するものです。

この行動規範は、実務に則したスタイルで書かれました。それは、国際的な企業の従業員が直面する可能性がある特有のリスクや課題を特定しています。また、それには事例も示されています。また、重要なことには、それは、私たちがそうしたリスクにどのように対処するべきか、そしてどこに支援を求めたらいいかに関して明らかにしています。

この行動規範の原則に従うことによって、私たちは皆、企業として、そして個々の従業員として成功を収めることができるでしょう。また、私たちは顧客、サプライヤー、コミュニティ、そしてお互いとの信頼関係を構築することができます。

もちろん、この行動規範のみでは、すべての疑問に対する答えを示すことはできません。そのような場合、立ち止まって考えて、同僚の見解を求め、そしてノキアの価値観に従って行動してください。

そして中でも最も重要なことは、正しくないと思うようなことがあったら、常にそのことを声に出して言うことです。

そうすることによって、皆さんは、この偉大で、歴史のある、そして信頼された会社の成功に積極的に貢献することができます。

結局、ビジネスは信頼関係で成り立っています。信頼関係は誠実さの上に構築されます。皆さんの決定が重要となるのです。

Pekka Lundmark
社長兼CEO



目的と範囲

目的

本行動規範は基本的な規則を規定し、ノキアの代理を果たすあらゆる人を含めた私たちの誰しもが、自らを支配する無数の法、規制、方針に準じ、揺るぐことのない誠実さをもって行動するのを徹底するためのガイダンスとして作用します。

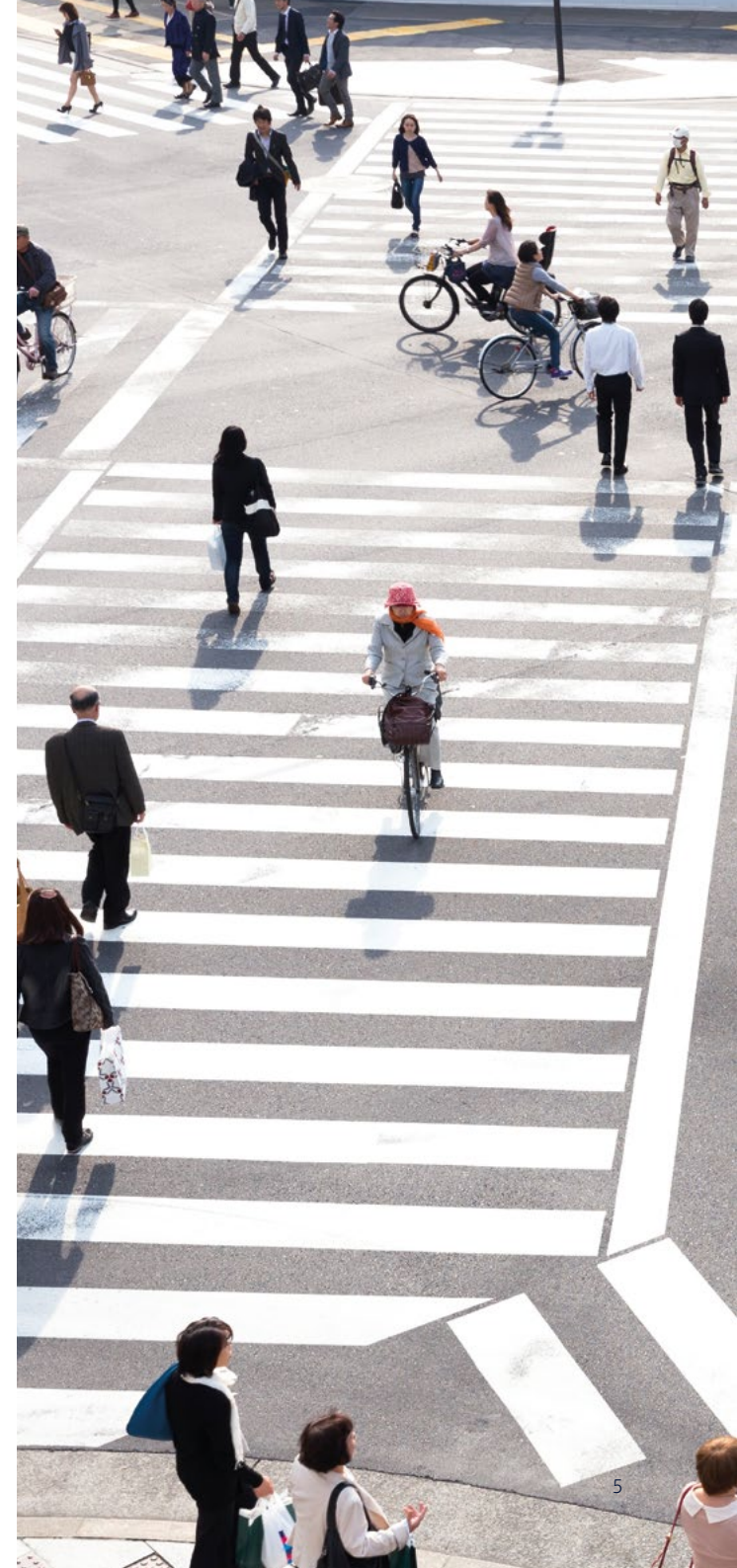
当社のビジネス全体が信頼を基盤としており、実際、関係者は、信頼がなければ、当社のビジネスから離れていくことでしょう。当社の行動規範は、各コミュニティ社会、そしてあらゆるビジネス活動において、日々信頼を築いていくことに対する個々人のコミットメントを表したものです。本規範は、すべての従業員と取引先にとっての明確かつ簡潔な目標を通じて実現すべき当社の価値観を反映し、オープンであり、恐れを抱かず、権限を持つというノキアの本質を強化するものです。

範囲と適用

行動規範は、ノキアの社員とビジネスパートナーが守るべき倫理ある行動標準を定めています。そして、4つの主要な原則および14のリスク領域を明示し、それぞれが詳述されています。また、コンプライアンスというのは私たち全員が共有するコミットメントと責任であることを説明しています。

行動規範は、ノキア取締役、役員、社員、ならびに100% 関連会社や子会社の社員に適用されます。さらに、行動規範は、ノキアが、株式の過半数を保有する、または効果的な支配を行使している（ジョイントベンチャー等の）その他の法人の取締役、役員、社員にも適用されます。

また、ノキアは、株式の過半数を保有しない、または効果的な支配を行使していない法人であっても、積極的に関与している法人に対しては、その事業活動に関し、規範を実施するか同様の方針を採用するのを徹底すべく誠実な努力をしてゆきます。同様に、ノキアは、サプライヤー、代表者およびその他の下請業者といった第三者に関しても、ノキアの行動規範に記載されているものと同じ価値および原則を遵守するために最大限の努力をしていきます。ノキアの取引先である全ての第三者は第三者向け行動規範に拘束され、これは以下にて確認できます：https://www.nokia.com/en_int/investors/corporate-governance/code-of-conduct



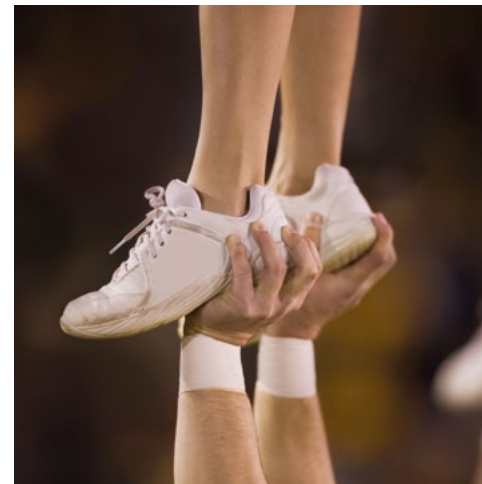
当社の行動規範の 4つの原則



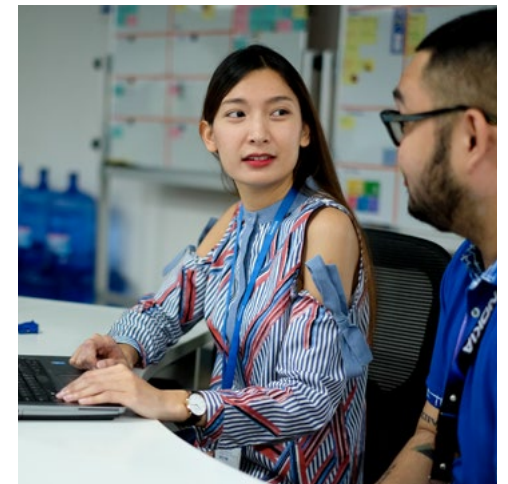
私たちは、事業を営む国々の法を遵守し、ノキアの方針や手順に従います。



私たちは、個人として、誠実かつ公正であることによって、相互に、そして利害関係者の模範として振る舞います。



私たちは相互尊重、相互信頼およびあらゆるビジネス取引における高い倫理標準を通じて誠実さの文化を向上させています。



私たちは、本規範に対して相互に説明責任を負い、違反と思われるようなものを認識したら、速やかに報告を行います。

あなたの責任

行動規範は、ノキアの社員とビジネスパートナーが守るべき高い標準の誠実さを定めています。そして、自身のあらゆる業務活動において倫理ある遵守する形で行動するという自らのコミットメントを反映します。

誰もが規範を認識および理解することが期待されていますが、だからといって、全ての質問、または遭遇するようなあらゆる厄介な状況の回答を供与するものではありません。そして、あなた自身と会社に長期的なインパクトを及ぼしうるような正しい意思決定を下すのに有益な、モデルを規定します。ですから、難解な意思決定を1人で下すことは要求されていません。また、疑問をしたりガイダンスを供与したりするのに利用可能なリソースとチャンネルが豊富に用意されています。

いかなる場合であっても、規範に基づく義務には以下が含まれます:

- 行動規範と方針の熟読、理解、遵守、ならびに、必要に応じてガイダンスを求めること
- ノキアが提供する数々のチャンネルの1つによる、ありとあらゆるコンプライアンス上の懸念の即時の提起
- 違法行為につながりかねない慣行、不適切に見えるような行動、またはノキアの評判を損ねるような慣行を避けること
- コンプライアンス上の懸念を提起する誰をも完全にサポートすること、ならびに、質問または懸念を提起する人への報復行為をしないこと
- すべてのコンプライアンスに関する調査に完全に協力すること。
- 人工知能の使用を含むあらゆる技術の使用が、ノキアの方針および契約上の義務を遵守していることを確認します。

ノキアのリーダーおよびラインマネージャーの役割と責任

ノキアのリーダーは、すべてのラインマネージャーを含め、倫理とコンプライアンスの面で付加的な責任を負います。彼らは自身の組織のコンプライアンスの監督者で、ビジネスの成果の達成のみならず、組織全体に誠実さの文化を育むことに責任を負っています。リーダーたちは自身の組織内にコンプライアンスを「保有」し、自らのチームにこういった文化を注入して活性化させないことに伴うコンプライアンス不履行について完全責任を負います。さらに、彼らには、オープンな報告環境を推進し、「告発」の文化を奨励することが期待されています。

あらゆるレベルにおいて、リーダーたちは、最小限、以下を行う必要があります:

- チームの業務に影響を及ぼす恐れのある業務のコンプライアンス上のリスクの認知と予測、そういったリスクを緩和するための積極的な手段を取ること、コンプライアンスを追跡する目標の設定、自身のチームがリスク領域に対応するための訓練を受けていることの徹底
- コンプライアンスの重要性について自身のチームと日常的にコミュニケーションを図り、言動を通じ、ノキアの行動規範と方針に対する個人としてのコミットメントを明示的かつ積極的に実証すること
- コンプライアンスに関する懸念を速やかに報告することの重要性を強調し、社員が報復を恐れずに懸念を提起できると感じるようなオープンな報告環境を推進すること
- 高い標準の誠実さを持った人のみを雇用し、昇進させ、コンプライアンスに関して、平均以上の実績を残す社員を報償および評価すること。

責任系統

ノキアでは、コンプライアンスは共有の責任です。私たちは誰も、倫理価値と方針を守るうえで役割を担っています。

リーダー

リーダーは、会社のあらゆるレベル、あらゆる部分において、積極的に関与し、説明責任を負い、誠実さの文化を積極的に推進することが求められています。

社員

方針と規則を知り、理解し、何かが正しくないと思われるときはいつでも質疑し、懸念を提起することが、**従業員**一人ひとりに求められています。

法務と遵守

今日のビジネス環境に内在する複雑で多様なリスクに対処するために、社員を啓蒙し、社員に活力を与え、明確なガイドラインを確立し、効果的な手順を導入することが、**法務と遵守**の役割です。



ノキアの倫理上の意思決定モデル

潜在的な倫理あるいはコンプライアンス上の意思決定に直面したら、以下の4つの質問を検証したうえで行動してください:

十分な情報があるか?

マネージャー、法務およびコンプライアンス部門、もしくは関連するテーマに精通し、倫理およびコンプライアンスに関する事項について適切な意思決定を下すのに必要な情報を提供してくれるようなその他の人に相談してみましょう。



ノキアの価値と方針に適合するか?

提案されている意思決定または行動がノキアの価値、行動規範および関連の方針に適合していない場合、意思決定を再考してください。正しいと思われる場合、恐らく、私たちの価値、ならびにそうした価値を常に守るという社員に対する期待と相容れないと考えられます。



意思決定または行動は合法的か?

提案されている意思決定または行動が適用の法や規制に違反する場合、進めなさい。

当社は、事業を行う地域の適用法を遵守します。



ニュース記事になっても適切であると考えられるか?

合法的な行動ですら不当である、もしくは他人にとっては不当であるかのような印象を与えることがあり、ニュースになったり、またはインターネット上で拡散すると、当社の名声や評判が損なわれる可能性があります。



はい
続行してください。
必要に応じてガイダンスを求めてください。

ノキアの倫理および誠実さについて詳細を確認してください: 誠実さをもった事業遂行¹

当社の第三者: ノキアの第三者向け行動規範²

¹ <https://www.nokia.com/about-us/sustainability/conducting-our-business-with-integrity/>

² https://www.nokia.com/en_int/investors/corporate-governance/code-of-conduct



ノキアのコンプライアンス方針

利益相反

方針の概略

私たちは、ノキアにとって最善の利益のために行動し、ノキアの業務上のニーズをサポートするために適切に情報、財産、リソースを使用するものとします。

そして、ノキアの社員は、ノキアにおける自身の役割の遂行にあたっての判断に悪影響を及ぼす、または不適切なものであるかのように合理的に考えられるような一切の個人的な利益を完全かつ速やかに開示する必要があります。

私たちはノキアに対する自身の義務を妨げるような、あるいはノキアの名声を損なう可能性のあるような行動をしてはなりません。

従業員は、こちらで詳細を確認することができます。

注意すべきこと:

- 特定の会社やその顧客、コンサルタント、サプライヤーとの関係で、ノキアが現在または将来的に行う業務に影響を及ぼす目的で自らが用いることのできるような金銭等の利益やそういった会社内の地位。
- 影響を受ける可能性がある当事者が、ノキアの社員と個人的に近しい、もしくは家族関係にある場合、またはノキアの社員もしくは家族が個人的に利益を受けるような立場にある場合における意思決定。
- 家族もしくは個人的に親しいな友人を採用、雇用、もしくは直部下とすること、またはそのような関係にある人を昇進させること。
- ノキアの就業時間内に職務外の仕事を行うこと、またはノキアのリソース、知的財産権もしくは秘密情報をノキアに関係がない仕事に使用すること。
- ノキアから資金や援助を受けている、あるいは受けようとしているチャリティーまたは市民団体の役員または理事の職にあること。

知っておくべきこと:

- 社員としてノキアに対する義務に影響を及ぼしたり、妨げたりするような個人的な利益を持つ場合に利益相反が生じます。利益相反は、実際のもの、潜在的なもの、認識されるもののどの場合もあり得ます。
- 利益相反を思わせるような印象だけでも、名声への毀損、信頼の失墜、倫理的な損害を含む悪影響を及ぼす可能性があること。対応方法がどのように見えるかを考え、利益相反と見なされないようにすることが重要です。
- 利益相反があっても、それ自体が不正行為になるとは限りません。利益相反は不適切な行為がなくても生じる可能性があります。速やかに開示し、適切に管理する必要があります。利益相反について完全かつ速やかに開示され、適切に管理されないと、問題となる可能性があり、社員による誠実さやノキアに対する忠誠心について他人から疑問を投げかけられる恐れがあります。

このシナリオを検討します:

“ 私の叔父はノキアの主要なサプライヤーの監督職に就いています。ノキアでの自身の職位により、私には、自身のグループ内の他人が調達活動を監視していたとしても、このサプライヤーやその競合他社に業務を発注する裁量があります。これは利益相反にあたりますか？ ”

“ はい。この関係を自身のマネージャーに開示すべきです。あなたとそのラインマネージャーはどのように対処するか話し合い、恐らく、あなたがこのサプライヤーやその競合他社を伴う調達に関与していないことを徹底するような措置を講じるべきでしょう。 ”

政府役人との関わり

方針の概略

ノキアは、以下を含め、国際機関、政府、政府役人および政治的利害関係者に対して、さまざまなレベルで、かつ、多彩な方法で関わっています：

- 製品およびサービスを提供する事業として
- 自らの利益の保護を求める関係する企業市民として
- 納税者として
- 事業活動を行っている世界中の多くの諸国において雇用と経済活動の機会を提供している民間セクターの一員として

ノキアは、政府役人および政治的利害関係者に対して、透明で誠実な対話を行うよう努めています。ノキアの社員は、率直、誠実、かつ正確に政府役人に対応し、ノキアの方針および適用される法令を遵守します。調達、ロビー活動、娯楽、接待交際、開示および記録保持に関する規則など、当社の政府や国営企業との関係には、特別な要件が適用されます。

従業員は、こちらで詳細を確認することができます。

注意すべきこと:

- ノキアに対して情報を求める政府役人: 役人が法律を遵守してそのような情報を要求する権利があること、ならびに、ノキアがそのような情報を提供する権利があることを確認します。該当する場合には、関連手順に従うか、または、法務およびコンプライアンス部門のガイダンスを仰ぐこと。
- 公共の調達規則: 行政機関の公的調達または入札プロセスから逸脱しないことで、政府役人によって、そのような逸脱が許され、または黙認されると示唆される場合も同様とします。
- 役人がノキアと政府との取引に影響を与えることが可能な地位にある場合、そうした役人またはその家族をノキアの雇用対象として採用することは利益相反と認識され、適用される法規制に違反する可能性があることに注意してください。また、以前勤務していた機関の規則を遵守する必要もあります。
- 地域の規則や法令を含む適用法に反して、またはノキアの贈答品、接待交際ガイドラインを超えて、政府役人に対して贈答品や接待交際を申し出ること。これには第三者を通じて提供される利益も含まれます。こうした慣行は、政府との取引では認められない、あるいは違法の場合があります。
- 政府役人の行動または意思決定に影響を与えようとする不当な試みと見なされるすべての活動。

知っておくべきこと:

- 「政府役人」とは、行政の要職に就いている個人、政府機関（地方、州、県、連邦など、あらゆるレベルの政府機関）、または世界銀行などの国際機関の職員、代表者、代理人、役員、または取締役を指します。政府役人には、「国営企業」(SOE) の職員、代表者、代理人、役員、または取締役も含まれ、これは政府機関が大部分を所有する企業、またはその他の方法で政府機関が支配または管理する企業を意味します。国によって、統治原理、構造、公的役職名が異なることにご注意ください。
- ノキアは、いかなる政党、政治団体および立法機関にも直接的な寄付をすることで政治または選挙への関与は行わず、政府に対して合法的かつ透明性をもった権利主張等を行うことを通じて自身の利益を保護することを方針としています。
- 個人的な政治活動は、職務時間外に自らの時間とリソースによって実施しなければならず、いかなる場合においても、ノキアの関与、あるいはそう捉えられる状況は避けなければなりません。個人的な政治活動には、例えば、法案の支持や提唱、立候補者への支援や寄付などが含まれます。
- 提唱目的で政府役人に接触しようとする場合には、ノキアの方針および政府業務担当チーム (PGA: Policy and Government Affairs) に連絡してください。”

このシナリオを検討します:

“ノキアは、通信セクターが大いに規制されている国における市場シェア拡大を願っています。あなたはいくつかの重要なお客様および規制当局の上級職者たちから、ノキアのネットワーク機器や装置を紹介して欲しいと、国外渡航の手配を依頼されてきました。これは容認されますか？”

“恐らく容認されません。旅行、接待交際、娯楽に関連する規則は、招かれる人が政府役人なのか、それとも国営企業の職員なのか、あるいは民間企業の社員なのかによって異なります。顧客の渡航は民間企業の社員を対象とする一定の条件下で認められる場合がありますが、政府役人や国営企業の職員に対しては、往々にして、異なる標準が適用されます。このシナリオでは、必ず法務およびコンプライアンス部門に助言を求めてください。”

公正な競争

方針の概略

ノキアは、力強く、しかし、公正に競合会社と競い合います。

大半の国々には、顧客とその他の市場参加者の利益を目的に公正な競争を徹底すべく、会社の活動を規制する競争法（または反トラスト法）が施行されています。

“こうした法は、競合企業間の業務提携や機密情報の授受を禁じるものです。これらは、正当なプロジェクトに厳密に必要であり、かつ市場への影響が限定的である場合を除き、顧客、サプライヤー、取引先との排他的またはその他の事業上の制限的な取り決めに禁じています。

また、市場影響力のある企業による不正な行為を禁じるものです。競争法を遵守することは、ノキアの事業戦略にとって不可欠です

従業員は、こちらで詳細を確認することができます。

注意すべきこと:

- ノキアは、主要競合他社以外にも多くの企業と競合しています。顧客、サプライヤー、取引先も、異なる状況においては競争相手となる場合があります。
- 非公式な話し合いや会話への消極的な関与であっても、不正競争防止法違反となる可能性があります。問題のある行為に気づいたら、直ちに異議を申し立てましょう。その行為が続くようであれば、その議論から離脱してください。異議申し立ての手順がすべて記録されていることを必ず確認してください。
- ノキアは、限定的なセグメント、販売地域、または特定の顧客機会において市場力の地位を享受することがあります。その場合、ノキアはすべての当事者に対して公正に行動しなければなりません。
- 不公正な慣行を暗示するような誤解を招く表現を避けるため、業務用または私用のデバイス上のEメールやインスタントメッセージを含め、あらゆる文書やコミュニケーションにおける言葉や表現に注意しましょう。
- いかなる形式であれ、競合他社との打ち合わせを行う際は、予めスケジュールを作成し、事業提携や競争制限要因に関する機密情報の共有を伴うような協議にならないよう注意します。

知っておくべきこと:

- 競争制限要因に関する機密情報を競合他社と提携したり共有したりすることは違法です（例えば、価格やその他の主要な取引条件、コストやマージンなどの詳細な財務情報、機密の製品仕様や重要業績評価指標（KPI）、販売量、進行中の市場活動や商業計画、技術革新や製品開発計画、調達や雇用戦略や条件など）。
- 市場、顧客、サプライヤー、入札、従業員を競合他社間で分断したり、再販売価格を拘束したり、集団ボイコットを行ったり、不正確または誇張された声明によって他社を誹謗中傷することは違法です。
- 市場支配力のある企業が、排他的取引やインセンティブ（排他的リベートやラストコール権など）、差別、市場をまたいだ自己優先化、不当な価格設定（高すぎ、低すぎ、コストを下回るなど）、強制的な製品抱き合わせ販売、公正な条件下での必要不可欠な材料の供給拒否、市場参入・拡大の障害を人為的に引き起こすなど、不公正な行動をとり、他者を排除・搾取しようとすることは違法です。
- 顧客、サプライヤー、取引先との排他的またはその他の事業上の制限的な取り決め、入札コンソーシアムまたは複数の入札、および競合他社との合法的な協力は、当社の法務およびコンプライアンスチームとの協議を必要とします。”

このシナリオを検討します:

“

私は競合他社から機密の価格情報入手しました。私は要求したものではありませんが、こういった情報は有用だと考えられます。どうすべきでしょうか？

”

“

直接または間接（例：事業者団体経由）にかかわらず、競合他社の競争上の機密情報を受領した場合、その使用を控え、削除し、法務およびコンプライアンス部門に相談してください。また、情報の送信者に連絡し、その情報の受信を望んでおらず、ノキアの競争法遵守方針に従って削除したことを知らせてください。

”

不適切な支払

方針の概略

ノキアは自らの実績に準じて事業を獲得しています。当社は、直接であるか間接であるかを問わず、以下をはじめとする顧客、政府役人、第三者に対する贈賄やキックバックを含む不正または不当な支払を容認しません：

- 不当な贈答品
- 娯楽、謝礼、景品、寄付
- 有利な契約条件、仕事への抜擢、通常の手続きの無視などの便宜。”
- その他の不適切な金品の移転。

便宜を図ってもらうための支払金（「賄賂」と呼ばれることがあります）も禁じられています。当社は誠実さに対して同様のコミットメントをしている信頼できる第三者のみを起用します。

ノキアは適用されるすべての財務記録保持および報告要件、適用されるすべての反マネーロンダリング法規制、ならびにテロリストへの資金提供および脱税や不正を禁止する法規制の遵守に努めています。ノキアは、合法的な業務活動を、合法的な財源からの資金を使う第三者とのみ取引します。

従業員は、こちらで詳細を確認することができます。

注意すべきこと:

- 政府役人、顧客、またはその家族もしくは友人に対する旅行、宿泊、接待、その他の利得についての普通でない、過度の、ならびに通常ではない要求。
- 政府役人または顧客に関係があるチャリティーや団体への寄付の要求
- 物品の通関、移民局からのビザまたは労働許可の発行、あるいは政府許可の発行を、通常以上の「速さ」で処理することができるを持ちかけてくるサービス提供者。
- 取引を不正確に、もしくは不完全に記録させようとし、または財務監理を危険にさらすような方法での、承認もしくは支払いを早めさせようとする要求。
- サプライヤーからの虚偽の、あるいは誇張された請求書の受領や承認、または正当化されていない、文書化されていない競争力のある割引の提供。このような状況は、キックバックや賄賂に使われる可能性のある余剰資金を生み出す可能性があります。
- 当社が取引している事業者ではない第三者、またはオフショア口座を通じた第三者への支払い提供の要求。

知っておくべきこと:

- 不適切な支払には、適用法の下で違法とされる、または受領者の規則もしくはノキアの方針と手順で認められていないような、受領者に対して価値のあるもの（現金のみならず、その他の利得、接待、サービス、または価値のある物品）の受領または譲渡が含まれます。
- 政府役人との取引にあたっては特に注意を払ってください。ここにいう公務員には、顧客である国有企業の社員も含まれます。
- 関税手続き、入出国手続き、許認可やライセンス発行などのサービスを早める目的で、政府役人に謝礼を提供したり、第三者に対してこのような謝礼の提供を許可してはなりません。
- 不適切な支払により、ノキアやあなた個人が刑事責任を問われる可能性があります。支払あるいはその目的の合法性について疑義がある場合には、必ず助言を求めてください。

このシナリオを検討します:

私は重要な顧客を担当しています。その顧客は私に対し、プロジェクトの一環として自らが選定する下請負人に支払う1回限りの手数料を上乗せした新規の発注を進めるように依頼してきました。私はその手数料がどういう意味なのかが分からず、顧客に尋ねたものの、明確な回答は得られません。どうすれば良いでしょうか？

手数料がキックバックまたはその他の不当な支払を偽装しているというリスクが存在します。普通には思えなく、かつ、正当な物品やサービスと紐付け不可能な支払の要求は問題を伴うため、懸念がある場合、ラインマネージャー、地域のオンブズマン・リーダー、または法務およびコンプライアンス部門のような人に報告してください。

取引コンプライアンス



方針の概略

ハードウェア、ソフトウェア、文書、ソースコード、技術データ、世界中のその他の技術等の物品の供与は、ノキアの業務運営に様々に影響を及ぼすような国内外の貿易制裁法によって規制されています。

物理的あるいはインターネットやその他の電子的手段（紙、Eメール、ウェブ経由）、越境的な物品の移転、または1つの国に居住する、多様な国の国民や市民の間での、書面あるいは口頭による情報交換であっても、これらの法律の適用対象であり、厳しい規制の対象となっていることがあります。

ノキアは、輸出規制や税関に関するコンプライアンスを含む、自身の業務運営に影響を及ぼすあらゆる適用の貿易制裁法規制の遵守に努めています。当社は正確かつ公正に、国際事業について書類を作成し、履行し、取引当局に報告することに努めています。

従業員は、こちらで詳細を確認することができます。

注意すべきこと:

- 手作業による出荷（会社のERPシステム以外）、出張時に携行される手荷物の中の物品、ならびにEメール、サーバーアクセス、口頭またはその他の手段で送信・伝達される規制対象技術。
- 請求書記載金額を超える、または不審な、もしくは不明のサービスについての通関業者への支払、請求書、通関書類およびその他の関連文書における物品やデータに関する不正確な記述、該非判定、申告価額。
- 貨物を禁止された目的地に迂回させることにより、適用される貿易法を回避しようとしている可能性がある」と当社が考える会社または個人。
- 当社製品のエンドユーザー、実際のエンドユーザー、配送日、配送場所についての、顧客や第三者からの不明瞭、曖昧、あるいは不完全な回答。
- 個人的な輸出貨物には、会社のリソースやプロセスを使用してはなりません。

知っておくべきこと:

- ノキアの全従業員は、金融取引、技術移転、または無償である、返品である、あるいはハンドキャリアーによる物品である取引を含め、国境をまたぐ取引を行う場合には、適用の貿易関連規則を勘案および適用しなければなりません。
- 輸出入を行う場合には必ず、正しい内容の文書、原産国、関税分類、申告価額を添付してきちんと申告しなければなりません。監査のために、輸出入書類は体系的に保管されなければなりません。
- 輸出とは、単に物品を物理的に移転するだけでなく、他者とのやりとりを通じて、紙媒体、電子的手段、あるいは口頭で技術情報を公開することも含まれます。
- 規制対象となっている情報（電子機器に保持された情報も含まれます）が含まれる電子機器の国外への持ち出しなども、認可を必要とする可能性のある輸出とみなされます。
- 多くの国では特定の技術やデータの移転が制限されています。その他の特定の国との取引を完全に禁止している国もあります。輸出規制や制裁が適用される場合があります。”

このシナリオを検討します:

“ 会社は新しい顧客を見つける必要があり、ロシアの元顧客がトルコに移転して事業を立ち上げたことを知りました。この顧客は、ノキアに大量の無線機器を購入するよう打診してきました。この顧客は設置やテクニカルサポートサービスを要求していないため、簡単に販売できそうです。しかし、発注済みの機器は、トルコで利用可能な周波数では動作しないよう設計されています。ノキアはこの機会を進めるべきでしょうか？ ”

“ この取引事実は、ノキアが事業を進める前に解決しなければならない問題を提起しています。顧客が、通常提供されるサポートサービスを辞退したり、顧客の国に適さない機器を要求したりすることは、ノキアが解決しなければならない「赤信号」です。このような場合、取引を進める前に取引管理チームに相談する必要があります。 ”

第三者との協調

方針の概略

第三者には顧客、サプライヤー、取引上の第三者を含む人物、組織、またはノキアと契約関係にある会社が含まれます。

ノキアは第三者との間で、生産的で倫理的な、かつ透明性の高い関係を築くことに努めています。当社は第三者に対して、ノキアの定める標準に準じ適格であると認定され、すべての適用法規制を遵守し、法規制を超える範囲で法の趣旨を実現し、当社の行動規範に明示されている価値を共有することが求められます。

当社の取引先である第三者は、ノキアの第三者向け行動規範の要件を遵守することが求められます。第三者との間での贈答品や接待の供与や受領は適用法規制、ならびに法人接待についてのノキア方針に準じてのみ認められています。

従業員は、こちらで詳細を確認することができます。

[3 https://www.nokia.com/about-us/investors/corporate-governance/code-of-conduct/](https://www.nokia.com/about-us/investors/corporate-governance/code-of-conduct/)

注意すべきこと:

- 顧客または取引先から、ビジネス取引に関連して特定の第三者を選定するよう求める圧力をかけられること。
- 第三者による、ノキアと協業するにあたって選定されるよう、価値のあるものの申し出、もしくは（親類の雇用等）選定されるよう合法で通常の業務慣行からの異常な逸脱の提案。
- 第三者による、ノキアの価値と原則、行動規範、ノキアの第三者向け行動規範の承諾および遵守約束の拒否、または関連する監査指摘事項の解決への協力拒否。
- 第三者が、政府や政府役人または役人の近親者により所有または支配されていること
- 第三者機関が最近設立されたばかりで、必要な業務を遂行するための経験が乏しい、十分なスタッフがいない、または所有構造が不透明である

知っておくべきこと:

- 購入方針、コンプライアンス審査および社員研修要件に習熟し、適用の法規制を遵守する、当社の倫理的な業務慣行に対するコミットメントを共有する、ならびにノキアのブランドや名声を毀損しないような第三者とのみ関わるよう徹底してください。
- 特定の第三者を選定する、または特定の第三者と取引するように求められ、あるいは承認された第三者の選定プロセスや契約管理プロセスから逸脱するよう要求された場合には、直ちに報告してください。
- ノキアは疑わしい、もしくは不正な業務慣行に従事する第三者とのビジネス関係を解消します。
- ノキアの贈答品、娯楽、接待についての方針を認識して把握すること。法人接待および贈答品標準業務手順におけるノキアの許容レベルや承認要件を超えるような、第三者による価値ある物の供与の企図は報告してください。
- 社員の家族または個人的に親しい人が、ノキアの第三者において重要な役割を担っている、またはそうした第三者と関係がある場合、利益相反の可能性のあることを開示します。”

このシナリオを検討します:

あなたは重要なお客様との相当な規模の取引を締結しようとしています。取引には、1人以上の地域のベンダーの採用をノキアに要求するような一定の地域サービスが伴います。お客様はあなたに対し、地域サービスを監督する目的で、真価が定かでない第三者の請負人を採用するよう圧力を掛け、仕事を迅速に遂行するのに必要な「コネクション」を有していると主張します。その法人の実際の所有者が誰であるかは不明です。この請負人を採用しても問題ないでしょうか？

慎重に進め、法務およびコンプライアンスチームと連携する。ノキアがこの第三者と業務を行うべきでないことを示唆するいくつかの危険が存在します。それには、請負人には実証された実績が不足していること、請負人の所有について不透明であること、請負人が自身の影響力やコネクションを駆使して手間を省いたり、法やノキアの価値に反したりする恐れがあるといった事実が含まれます。

環境

方針の概略

ノキアは、長年にわたり、環境保護と環境問題に、積極的、公明正大かつ倫理的に取り組んでしてきました。こうした活動は、少なくとも法令に基づく義務に適合しており、また、法令に基づく義務を超えた取り組みをしている部分もあります。

ノキアは、設計、購買、製造、使用、廃棄の各過程を通じて、公害を防止し、製品とサービスによる環境への影響を削減することに引き続き尽力してゆきます。

また、当社はビジネスパートナーやサプライヤーに対しても、ノキアと同様の環境に対するコミットメントを求めてゆきます。

従業員は、こちらで詳細を確認[することができます](#)。

注意すべきこと:

- ノキアの社員、サプライヤー、お客様、あるいはその他の第三者からの環境に関する苦情や懸念に速やかに対処しないこと。
- サプライヤーや下請け業者による、堅実で持続可能な環境的取り組みの非実施。
- 適用される環境法令による規制や社内ガイドラインの無視。
- 廃棄物を削減し、エネルギーや材料効率を高め、公害を防止することにより、ノキアの製品やサービスによる環境への影響を削減する機会を逃すこと。
- ノキアの業務運営に必要な、すべての環境に関する許可、ライセンス、または（環境影響調査などの）その他の手続きを時宜に即して取得、維持、更新、延長すること。

知っておくべきこと:

- ノキアは、環境保護に関する法令に基づく義務を果たし、また、法令に基づく義務を超える取り組みをしています。ノキアは、ノキアの社員、サプライヤー、下請業者、その他のビジネスパートナーにも、環境保護を重視し、ノキアと同様または同等の基準を遵守することを求めてゆきます。
- 設計、調達、製造、使用、廃棄を含む全ライフサイクルを通じて、ノキア製品による環境への影響の削減に継続的に取り組むことによって、お客様やユーザーが環境負荷を低減できるようにします。
- 自身の業務に関連する環境上の影響、ならびに、自身の職能において、R&Dにおける製品要件、物流面の輸送手段の選択といった、特定の要件がどのように充足されているかを認識すること。
- ノキアの環境管理において、生じた事象、監査、フィードバックによって改善されるべきと指摘された分野の状況を是正するための措置を直ちに講じること。

このシナリオを検討します:

“

私は新規プロジェクトの仕上げに取り掛かっているR&D チームの一員です。私は、製品が及ぼす環境面への影響が軽視されている、または見落とされているのではないかと懸念していて、環境上のマイナスの影響を及ぼしうる製品設計の特定の側面があるように感じています。何をすべきでしょうか？

”

“

はい。ノキアは環境保護に全力で取り組んでおり、私たちが暮らす地球を利益のために台無しにするようなことはしません。当社は環境面の影響について十分かつ適切に評価された製品のみを開発します。R&D チームには正しい環境プロセスを無視することは認められません。懸念を確実に勘案してもらえよう、ならびにこうした環境上の側面が見落とされることのないよう、開発プロジェクト担当マネージャー、ラインマネージャーまたは法務およびコンプライアンス部門に懸念を提起することができます。

”

公正な雇用

方針の概略

誠実さと尊敬は、オープンであり、恐れを抱かず、権限を持つとという当社の本質に不可欠なものです。

当社は、年齢、障害、ジェンダーアイデンティティ、特性または表現、婚姻またはシビルパートナーシップの有無、妊娠または子供出産の有無、人種、宗教または信仰、性別、性的指向、またはその他の法律で保護されている特性に関わりなく、すべての個人を尊重します。

いじめ、ハラスメント、差別、報復行為は、いかなる形であれ、禁止されています。

従業員は、こちらで詳細を確認することができます。

注意すべきこと:

- ハラスメントとは、性的な性質であるかどうか、また保護特性に該当するかどうかに関わらず、他者の尊厳を損なうことを意図し、または実際に損ない、あるいは威圧的、敵対的、品位を傷つけ、屈辱的または不快な状況を作り出す不適切または望まれない行為を指します。例えば、望まれない不適切なコメント、ジョーク、または接触が含まれる場合があります。ハラスメントは、職場の内外を問わず、一度だけあるいは繰り返し行われる可能性があります。
- いじめとは、攻撃的、威圧的、悪意的、侮辱的、あるいは傷つけ、屈辱を与え、身体または精神に有害な影響を及ぼすような権力の乱用や誤用による望まれない行動が含まれます。いじめは、職場の内外を問わず、対面またはバーチャルで、身体的または口頭で、明白またはほのめかす形で、意図的または意図せずに、1回限りの出来事として、または繰り返される行動パターンとして発生する可能性があります。
- 虐待的な微細な行動や態度とは、攻撃的または不適切な発言、質問、行動を指し、意図的か否かに関わらず、他者に対する敵対的、軽蔑的または否定的な態度を指します。このような行動や態度には、保護特性に関連するかどうかに関わらず、活動から人を排除する、執拗に同僚の邪魔をする、他者の仕事の手柄を奪う、他者の業務外の時間を繰り返し軽視する、あるいはその他の不利益な扱いをするなどの行為が含まれる場合があります。
- 業績や機会均等の原則に基づかない、もしくはその他の合法的なビジネス上の理由に準拠していない、あらゆる雇用に関する意思決定。

知っておくべきこと:

- ノキアはビジネスを展開するあらゆる場所において、倫理的で包摂的、かつ心理的に安全な職場環境を維持するために努力しています。私たちは、職場における不法な差別的行為、敵対的行為、卑劣な行為、報復的行為、攻撃的行為を容認しません。”
- 全社員が、役割や年功に関係なく、オープンであり、恐れを抱かず、権限を持つというノキアの本質に従うことが期待されています。これは、常に互いに敬意、尊厳、礼儀をもって扱うことを意味します。対面的、電子的、言語もしくは言語以外の方法であるかを問わず、コミュニケーションやその他の意思疎通は、他者を尊重するものでなければなりません。
- ノキアは全従業員に対して均等に機会を与え、すべての雇用上の意思決定は、法律で保護されているものも含め、個人の特性に関わりなく下されます。これには、年齢、障害、ジェンダーアイデンティティ、性別の特性または表現、人種、宗教または信仰、性別、性的指向が含まれます。また、婚姻関係やシビル・パートナーシップの有無、妊娠や子供出産の有無も尊重します。
- ノキアは、役員、従業員、顧客、サプライヤー、ビジネスパートナーなどのすべての人に対し、虐待や差別的な行為に異議を唱えることができる心理的に安全な職場環境を作り上げることを求め、すべての人が報復を恐れを抱かずに真の懸念を提起する権限を与えられていると感じることを望んでいます。
- ノキアは、すべての人が「仲間」となり、インクルージョンをサポートし、排除されている人々のために声を上げることを奨励します。アライシップとは、自分が属していないグループと積極的かつ一貫して連帯することであり、攻撃的行為や差別を目撃したときにそれを指摘することも含まれます。

このシナリオを検討します:

あなたはTeamsでのビデオ会議中、マネージャーがチームメンバーの性的指向を揶揄する場面を目撃しました。そのチームメンバーは前日の夜、同性のパートナーと夕食に出かけることに触れただけでした。そのマネージャーは、チームチャットですらに軽蔑的なジョークを投稿しています。そのチームメンバーがあなたに連絡を取り、とても動揺しているものの、これ以上の屈辱的行為を恐れて声を上げるのが怖いと伝えてきました。あなたがすべきことは何ですか？

これらの発言や行動は、ノキアの方針に反するものであり、容認されるべきではありません。そのチームメンバーの仲間として行動し、人事組織、直属のマネージャー、法務およびコンプライアンス部門、オンブズリーダーに報告するか、倫理ヘルプラインに懸念を提起することができます。このような懸念を提起したことで、報復を受けることはないので安心してください。

衛生、安全および労働条件



方針の概略

当社は自らのために、あるいはノキアを代表して働くすべての人が終業後に安全に帰宅できるのを徹底すべく努めています。

当社は、安全で、衛生的で、公正な職場環境を提供することにより、自身の下請業者、ビジネスパートナー、顧客、一般大衆の方々から評価していただけたと考えています。

当社は、適用の規制要件に適合し、またはそれを上回る社内プロセスを、確実かつ一貫して実施することで、このことを実践しています。また、当社は下請業者やサプライヤーにも同様のことを求めています。

従業員は、こちらで詳細を確認することができます。

注意すべきこと:

- 危険かも知れない状況にいる場合 (例えば、タクシーでシートベルトを装着していない、運転中に電話会議に参加する、適切な保護具を使用せずに高所作業をしているなど)。
- 当社の方針や法的要件を無視し、他人を危険に晒すような行動をする人 (例: その業務の遂行には向かない誰かに遂行を命じるマネージャー)。
- 負担がかかり過ぎていると感じている、組織の変革について懸念を持っている、あるいは途方に暮れ、支援が必要だと感じるような、職場外のプレッシャーを抱えていることを理由に、同僚が仕事に苦闘している、あくせくしているように見える。
- 誰もが職場での充実した1日を終えて安全に帰宅できる可能性を高めるような、日々の職務の流れにおける機会。

知っておくべきこと:

- 衛生安全の管理は、製品とシステムの設計、製造、流通、設置、サポートを含む業務とプロセスに組み込まれています。
- 当社は、徹底した、一貫性のある、透明なリスク管理を通じて衛生安全に関するパフォーマンスを継続的に改善し、常に、作業関連の事故を防ぐべく学習および共有し、(該当する場合) 新たな業務慣行や技術を実施します。
- そして、誰もが職場で素晴らしい日々を送り、仕事での優れたパフォーマンスと健康的で幸せかつ充実した家庭生活との最適のバランスを図ることができるようになることを望んでいます。
- 当社は、事故、監査、フィードバックによって特定される改善領域に該当する状況を是正するための措置を直ちに講じ、持続可能で拡張可能で、繰り返し利用できる解決策を構築します。
- 当社はサプライヤー、下請業者、その他のビジネスパートナーに対しても、業務運営における衛生安全労働条件について、ノキアと同様の標準を遵守し、同等に高い優先順位とするよう求めています。

このシナリオを検討します:

私は、プロジェクト・マネージャーとして、複数の場所で進行中のタスクを完了するよう、お客様から計り知れない圧力を受けています。私は、早急に遂行することの重要性をエンジニアリングチームに説明してきましたが、そのことは、お客様から将来的に契約を獲得できるかどうかを大きく左右することになります。私は彼らに非常に長い時間にわたって、そして週末にも働くよう求めました。このことは1~2週間程度で済むとは思っていましたが、今や1か月以上に達しています。こうした慣行は許されませんか？

自身の行動がエンジニアたちを危険にさらし、その健康、安全、健全を損なう恐れがあるため、あなたはノキアの行動規範の範囲外で行動したのかもしれませんが。彼らは疲労、消耗、またはその他の要因を理由にミスをするかもしれませんが、そういったミスは重大な健康および安全上の影響を及ぼす可能性があります。あなたはお客様とのプロジェクト延長の話し合いまたは追加リソースの投入などの代替策を検討すべきでした。

人権

An aerial photograph showing a large, diverse crowd of people gathered on a city street. Many individuals are holding up various signs and banners, suggesting a protest or a public demonstration. The crowd is dense and fills most of the street area. In the background, there are green trees and a blue metal railing or fence. The overall scene is one of a significant public gathering.

方針の概略

ノキアは、表現の自由、プライバシー、情報へのアクセス、意見交換、経済発展など、基本的人権の行使に直接関与し、貢献する機会を拡大する製品やサービスを提供しています。しかし、当社は技術が誤用される可能性があることを認識しており、通信技術提供者として、当社製品およびサービスが誤用または乱用されないようにする義務を負っています。

ノキアは、世界人権宣言と国連ビジネスと人権に関する指導原則にコミットし、サプライヤーやビジネスパートナーに対しても、これらの価値観を共有するように求めてまいります。

ノキアは、製品に使用される材料が、社会的責任のある供給源から提供されることを確保するよう努力しています。ノキアは、基本的人権と矛盾したり、侵害するような活動を許容せず、こうした活動に加担したり、促進したりすることはありません。ノキアは、いかなる状況においても、自らが業務運営に携わる地域を問わず、グローバル・サプライチェーンのどの部分であっても、業務運営にあたって奴隷、児童労働、強制労働、人身売買または奴隷の使用を容認しません。

従業員は、こちらで詳細を確認することができます。

注意すべきこと:

- 法の支配が脆弱な国や、政府が自由で開かれた民主主義のプロセスにより選ばれていない国での事業については特に注意すること。
- ノキアがネットワークを管理する場合に、通常業務において提供される以上の加入者データを要求すること。
- 標準機能に加えて、ロケーションベースデータや、より詳細なトラフィックやイベントに関する加入者データなど、特定の機能に関するリスクが高い国の通信事業者からの要求。
- 未成年者を雇用し、または安全で衛生的な職場環境を提供していないか、要求時に賃金支払記録等の十分な雇用文書の作成を行っていないと思われるサプライヤーまたは下請業者。
- 国際機関によって規制されている紛争国の鉱物の使用。

知っておくべきこと:

- ノキアは、明瞭な標準と法令上透明な基礎に基づき、限定的で、中核的な「合法的傍受」機能を提供しています。通信事業者には、大半の国で、業務運営にあたってのライセンスの一環として、そうした機能を提供し、合法的な法執行に関して当局を支援することが求められています。
- ノキアでは、営業前段階でデューデリジエンスを行い、ノキアの製品が人権の保障に貢献し、人権侵害をしないようにすることを確保するために、国際基準に従っています。
- ノキアはまた、ビジネスパートナーやサプライヤーが、ノキアの人権に対するコミットメントを共有することを確保する目的で、デューデリジエンスを実施しています。
- ノキアは、適用される法令を遵守し、人権を擁護し、製品に使用される鉱物と金属が紛争に貢献していないことを確認するための業界のイニシアチブに参加しています。
- ノキアは天然資源を不法に、不適切に使用または搾取をしません。ノキアは製品に使用される金属の原産地を、製錬業者に至るまでサプライチェーンを追跡します。

このシナリオを検討します:

“

私は、自社のサプライヤーの1つが従業員のパスポートを「安全保管」目的で預かり、賃金が雇用主によって支配される口座で管理されていることを耳にしました。これは懸念すべきことでしょうか？

”

“

はい。この問題を法務およびコンプライアンス部門に対し、または報告チャンネルの1つを通じて提起するのはあなたの義務です。渡航文書を預かって、従業員に対してその他に容認されない支配を行使する雇用主は近代の奴隷犯罪に手を染めていると考えられます。このことを会社に報告するのは義務です。

”

プライバシーとデータ保護

方針の概略

方針の概略ノキアでは、プライバシーはすべての人のビジネスであると考えています。私たちは、プライバシーを、私たちの技術、ビジネス、および業務における信頼を可能にするものと考えています。プライバシーは個人としての当社全員にとって重要です。また、ノキアが個人データ保護に関して最高標準を維持する必要があります。当社の業務は信頼の上に成り立っています。プライバシーの尊重と個人データの保護とは、データ保護法を遵守するのみならず、信頼に値する、倫理ある会社であるノキアにとっての極めて基本的な価値です。

ノキアは、データ保護法を遵守し、責任を持って、倫理的に、個人データを収集し、使用し、維持し、処理します。ノキアのプライバシーポリシーは、当社のプライバシーに関する原則を具体化するものです。当社は、製品およびサービスの設計にプライバシーとセキュリティを組み込み、不正使用や開示から個人データを保護し、機密を保持するための適切な措置を講じます。このような保護措置を講じることで、処理活動および個人データの性質によってもたらされるリスクに対応できるレベルのセキュリティを確保します。

従業員は、こちらで詳細を確認することができます。

注意すべきこと:

- 顧客との契約において、どのようにノキアが個人データにアクセスし、収集し、取り扱うかについて規定されている要件に必ず従うこと。顧客とのコミットメント、またはその他の社内プライバシー処理および方針に適合しない方法で、個人データの収集、処理、保管をしてはなりません。
- 個人データの保管時には、必ず保護された環境に保管してください。個人データをプリンター、共有サーバーまたは一般にアクセス可能なコンピュータやウェブサイトには放置してはなりません。
- 個人データが収集された目的に対して必要でなくなった場合、削除、破壊、または匿名化する必要があります。
- 個人データにアクセスすることを承認された人や組織以外に開示してはなりません。
- 顧客、プロバイダー、その他の個人からプライバシーに関する要請を受けた場合は、必ずプライバシー担当者またはグローバル・プライバシー・オフィスに直接ご連絡ください。
- 全従業員には、個人データの保護を必ず行うよう求められる守秘義務が課せられています。
- 個人情報に対する違反を疑う場合、早急にラインマネージャーまたは情報セキュリティチームに報告するか、cyber.incident@nokia.com まで電子メールを送信してください。

知っておくべきこと:

- 個人データとは個人を特定することができる情報を指します。このデータには、個人の連絡先詳細、プロフィール、音声、画像、ロケーションなどの、ビジネスや人事に直接関連する情報が含まれます。さらに、国家保障番号、IPアドレス、デバイスまたはアプリケーションの識別子などの間接情報も含まれます。疑わしい場合、個人データとして情報を扱うべきです。
- “収集目的を遂行するのに必要な個人データについてのみ、アクセスおよび使用してください。
- 当社の従業員、顧客、サプライヤーに関するあらゆる個人データは、公正かつ合法的な根拠（同意、契約、正当な利益など）に基づいて収集されなければなりません。
- 収集されたデータは、固有成りかつ関連性のある適切なものでなければならず、収集・利用される正当な目的に必要なものに限定されなければなりません。
- ノキアは、データにアクセスできる個人とシステム、個人のプライバシー権、データが処理される場所など、個人データを収集し使用する方法と理由について、個人に対して透明でオープンである必要があります。
- プライバシー侵害の代償は相当なものになり、場合によっては、会社と侵害した本人双方に民事および刑事上の罰則が科される可能性があります。
- ノキアのプライバシーに関する方針、声明、および原則を [こちらから](#) 確認し、これらに従ってください。

このシナリオを検討します:

私は、ユーザーのインターネットアクセス時のトラブルシューティングを行うためアプリを開発しているチームのメンバーです。私の同僚は、どのユーザーが地理的に最もアクティブであるかを確認するために、ユーザーのGPS位置情報を収集したいと考えています。このアプリには、データ収集に関する一般的な同意が含まれていますが、GPS位置データのオプトアウトについては明記されておらず、許可していません。データ保護に関する懸念を提起すべきでしょうか？

はい。GPS位置データの収集は、アプリの中核機能には必要ではなく、中核的なサービス（トラブルシューティングのサポート）の提供範囲を超えるものです。ユーザーにはGPS位置データのみを拒否する選択肢が与えられていないため、すべてのデータ収集に同意しない限り、アプリを利用することはできません。したがって、その同意は自発的になされたものとは考えられず、有効ではありません。

コントローラシップ

方針の概略

ノキアは、会計帳簿および財務データを正確かつ完全に一貫して表すために適切な管理を実施し、資産を保護し、時宜に合った、客観的な方法で取引を報告し、それらが業績に与える実際の影響を忠実に反映するようにします

ノキアは、ノキアが事業を展開しているすべての国において、行政機関、投資家、一般社会に対する財務会計報告に適用される法令を遵守することをコミットしています。

従業員は、こちらで詳細を確認することができます。

注意すべきこと:

- 誤りのある経費や発注、もしくは不正確なタイムシートやバウチャーなど、日付に間違いのある、または誤解を招くような記述が付された、記録にミスがある財務取引。
- ビジネスとして理に合わない取引、健全なビジネスの経済性に適合しない判断、または実際の業務実績と一致しているようには見えない財務結果。
- 取引の適切なレビューを妨げようとする、または社員の権限レベルに合致しない行動。
- 紛失もしくは盗難から適切に保護されていない物理的資産、または適切な許可なしに資産を処分しようとする。
- 小切手への2名の署名や費用の不可欠の承認など、特に現金が関わる取引が制御されていないこと。

知っておくべきこと:

- 完全な監査証跡を徹底するために、業務指標や結果を含む、ノキアの財務取引と資産に関する完全で正確な記録を維持すること。
- ノキアの社員は、ノキアの財務資産、物理的資産、知的財産権を含む情報資産を管理するために細心の注意を払わなければなりません。
- 文書に署名したり、取引を承認したりする前に、事実や情報の完全性を確認し、承認の基礎となる業務上の理由を検討してください。署名する前に、そのような取引に関するあなた自身の署名権限を確認してください。
- ノキアの会計や保持手順、その他の適用の会計原則および規則が常に遵守されていることを徹底し、疑義がある場合には尋ねること。
- 事実、取引、財政データを偽ることは重大な問題であり、関係した者とノキアが民事的・刑事的責任を負う結果となる場合があります。率直で透明性を期すこと。

このシナリオを検討します:

“

私のチームは今年の承認された予算枠をすべて使い切りませんでした。来年度も同じ予算割当額を確保するためには、来年度のプロジェクトの1つについて、今年、ノキアに先払いするようベンダーに求めるのは許可されますか？

”

“

いいえ。これは、会計帳簿に偽りの経費を記録することと見なされ、会社が費用を負担するような時期を正確に伝えない行動です。法に基づき、正確な会計帳簿を維持することが求められ、そうでないと、会社が重大な罰金の支払いに直面する可能性があります。

”

知的財産権 と秘密情報

方針の概略

ノキアはイノベーションに投資し、イノベーションに報奨を与えます。

特許、ソフトウェア、その他の著作権対象物、ノウハウ、営業秘密、ブランド、商標などのノキアの知的財産は極めて重要な資産です。

社員は、積極的に知的財産権を保護し、知的財産権および秘密情報に関する分類や取扱いに関するガイドラインに従います。また、ノキアは、他社の正当な知的財産権と秘密情報も尊重します。

従業員は、こちらで詳細を確認することができます。

注意すべきこと:

- 画像の複写や使用、オープンソースソフトウェア、外部から一方的に提供されたアイデア、またはオンラインソースや第三者から入手した書面化された資料など、適切な許可を得ずに、第三者（個人であるか法人であるかを問いません）に所有が帰属するアイデア、資料、もしくは情報を入手もしくは使用すること。
- 許可なくライセンス、権利、当社の知的財産や情報へのアクセスを付与すること、あるいは、法務およびコンプライアンス部門に相談することなく、知的財産権や秘密情報を受領すること。
- 無人のプリンターに秘密性の高い情報を送信し印刷すること、他人に聞こえるような場所で公然と秘密情報について話をする、もしくは、ノキア情報分類および取扱指示に準じてラベルを付さずに書面による資料を作成すること。
- ノキアの知的財産権や秘密情報を不正に使用することで、これには、ノキアの特許取得済みの製品、プロセス、サービス、または設計の「リバースエンジニアリング」が含まれることがあります。このような不正使用については、速やかに法務およびコンプライアンス部門に報告してください。
- ノキアとの間で締結された秘密保持契約や発明譲渡契約に基づく自身の義務を履行しないこと。

知っておくべきこと:

- 知的財産権や秘密情報を取扱う場合には、以下について自問してみてください：
 - 保有者は誰か？私には使用する権利があるか？
 - これを誰と共有すべきか？この価値をどのように保護すべきか？
 - 私の使用ライセンス権は切れていないか？
 - そうだとしたら、私が取るべき措置はあるか？
- ノキアの所有する知的財産に係る権利を付与する許可は、特に特許権の場合、厳しく限定されており、必要な社内承認を取らずにそうした権利を付与してはなりません。
- 機密レベルに応じて情報を分類し、ラベル付けし、保護します。
- ノキアの秘密情報や営業秘密が不正に開示されたり利用されないように保護し、開示や使用を制限する承認済みの条項に基づく場合を除き、第三者とこれらの情報を共有してはなりません。
- 適用の契約の条項に従い、自社の情報と同等の注意義務をもって他人の知的財産や秘密情報を尊重および保護してください。
- ノキアのプロセスを遵守し、当社の知的財産チームを関与させることで、ノキアの知的財産に影響を及ぼすような利益相反の状況についての精査を含め、知的財産および秘密情報についての権利の適切な収集、保護、行使を支援してもらいましょう。

このシナリオを検討します:

私は技術問題を解決するアイデアを開発したばかりです。そのアイデアが特許によって保護されるべきかどうか、どうやって判定可能でしょうか？

最初に確認すべきなのがノキア・インベントラセントラル (Nokia Inventor Central) ウェブページで、ここでは、発明の提出プロセス、特許保護、発明者の認定等の情報を確認できます。その他に質問があれば、ノキアの知的財産チームに尋ねてください。

インサイダー取引

方針の概略

ノキアは巨大な、グローバル規模の、株式公開会社です。実質上ほぼすべての国が自身の資本市場を規制しており、そのような規制のうち重要な要素は、証券取引所で取引される株式についての情報に対する公平なアクセスに関するものです。

ノキアの社員は、ノキアや他社の重要な情報その他の非公表の情報を入手することがあります。これらの重要な非公表の情報を、例えば株式の売買、第三者との情報共有といった個人あるいは金銭的な利得目的で使用するの、市場の健全性を阻害し、このインサイダー取引に関する方針に違反するものであり、かつ、法令にも違反するものである可能性があります。

従業員は、こちらで詳細を確認することができます。

注意すべきこと:

- 一般に情報が公表された場合には株式証券の価格に影響があるだろうと考えられる、業務等にて聞いたり知ることになった情報に基づいて株式証券の売買をすること。
- ノキアまたは他社に関する非公開の情報を、こうした情報を利用して金融取引に関与すると考えられる、友人、家族、業務上の付き合いのある人などとの間で共有すること。
- ノキアや他社の非公表の重要情報を所有しているような場合において、友人、家族、業務上の付き合いのある人などにノキアや他社の株式証券に関する情報を「漏洩」したり、推奨すること。
- 内部情報を所持している場合に株取引を行うこと。ノキアの財務報告担当者は、ノキアインサイダー方針に記載の通り、方針に具体的に書かれたクローズド・ウィンドウ・ピリオドを守ること。

知っておくべきこと:

- インサイダー情報とは、開示された場合には、株式証券価格に大きな影響を及ぼす、または当該株式証券を売買するか保持するかという決定に影響を及ぼすような、会社あるいはその株式証券に関する非公表の情報を指します。
- インサイダー情報を有している場合、ノキアの社員は以下の行為をすることが禁止されています:
 - 該当する会社の株式証券取引をすること（直接的または間接的に売買すること）
 - 株式証券取引に関して他人に推奨またはアドバイスすること
 - インサイダー情報を他人に開示すること。
- 自らの通常の業務の過程で、インサイダー情報を開示する正当な業務上の理由があると考えられる場合には、インサイダー情報の開示前に法務およびコンプライアンス部門あるいは関連するインサイダー・プロジェクトの所有者に相談してください。

このシナリオを検討します:

“

私は、ノキアが小規模の公開株式ソフトウェア会社の買収を考えていることを知りました。私個人の利得にはならない限りにおいて、買収を見込んでこの会社の株式を取得しようと考えている人にこうした情報を教えることは可能ですか？

”

“

いいえ。重大な非公開情報を開示するのはノキアの行動規範およびノキアの方針に対する違反行為であり、一般として違法です。

”

告発

行動規範に違反すると、株主、顧客、その他の利害関係者との間に構築した信頼が損なわれることとなります。さらに、行動規範に従わないことにより、同僚やノキアのビジネスを危険にさらすことにもなります。こうした理由から、あなたは、行動規範に対する違反が考えられる、または嫌疑されることに気付いた場合には、速やかに提起する義務を負います。

ノキアの従業員は、第三者との間で提起された懸念事項がノキア、ノキアの従業員、またはノキアのビジネスに影響を与える可能性がある場合にも報告することが期待されています。これには、例えば、ノキアの敷地内で作業しているベンダーの従業員の間での不適切な行為が含まれます。

違反の疑いを速やかに報告することにより、ノキアがその評判を保ち、財務、信用、法務に関する自社への悪影響が生じる前に、起こり得る問題に対処するのに寄与することとなります。

私たちは、特にデリケートな問題や間違いについて発言するには勇気が必要であることを認め、何か違和感があると思ったときに手を挙げる社員に拍手を送ります。たとえそれが不快に感じることでとしても、発言することが私たちの最善の利益につながります。

ノキアの報復禁止方針

ノキアは、社員が安心して、行動規範に対する考えられる違反に関する懸念を提起することができるような文化を維持するように努めています。ノキアは、コンプライアンスに関する懸念を誠実に報告する社員に対する不利な雇用処置を許容しません。コンプライアンスに関する懸念を報告することに対して報復を行う、もしくは報復に関与する社員は、厳重な懲戒処分の対象となり、解雇される場合もあります。

匿名での申告

(ごく少数の管轄地域において、匿名による報告が制限されているものの) 懸念は倫理ヘルプラインに匿名にて提起することができます。懸念を匿名で提起しようとする場合、氏名等の身元を特定する情報を提供することは求められません。ノキアは匿名性を尊重し、匿名の報告者と意思疎通を図るために倫理ヘルプラインのケースマネジメントシステムを採用します。ただし、ノキアが適切にフォローアップを行うことができるよう、懸念についての十分な詳細を提供することが求められます。十分な詳細や、報告者にさらに質問することができなければ、懸念事項を調査することは不可能です。



告発

懸念への対処

ノキアは報告された個々の懸念に真剣に対応します。法務およびコンプライアンス部門は懸念をレビューし、適切なフォローアップと解決にあたって速やかに懸念に対応します。これには懸念を精査する調査担当者に対する支援が含まれます。調査担当者は、懸念を可能な限り完全に把握する目的から、必要に応じ、監査役等の専門者による補助を受けることがあります。チームは、懸念が報告された当初から解決に至るまで追跡し、当該懸念が確実に、注意を受け、完全な考慮を受けるようにします。

調査終了時、従業員またはノキアで働く第三者が適用法、方針またはノキアの行動規範に違反していると判定されると、懲戒処分を含む是正措置がとられることがあります。可能かつ適切な場合には、秘密性を尊重しつつ、懸念の報告者との間でフィードバックを共有し、より広範なビジネス面から明らかとなった教訓を共有します。

是正措置と懲戒

コンプライアンス・プログラムにとって重要な要素とは、効果的な是正措置を講じ、必要な場合には、社員に懲戒処分を科すことです。地域法に基づき、雇用解雇を含む懲戒処分は、以下等のいくつかの要因によって決定されます：

- 行為が意図的で計画的なものか、違法なものか、もしくは法の違反を伴うものであるか
- 行為が不正、窃盗、詐欺または個人的な利得に関するものか
- 行為が反復的、組織的なものか、あるいは隠蔽しようとした形跡を伴うものか
- ノキアの社員が調査に対して十分で完全に協力したか（または協力が不十分であったか）
- 社員の組織内の年功序列について、序列が高いほど、倫理的に行動し、主導する責務は重くなります。

ノキアの社員には、懲戒処分に関する決定が下される前に、それまで考慮されなかったような追加の関連情報を提示する機会を与えられます。



告発

オンブズ・プログラム

ノキアの告発の文化と報復禁止方針は社員に対し、オープンにコンプライアンス関連の質問を提起および協議し、ガイダンスを求める権限を付与します。オンブズ・プログラムは当社のコンプライアンスのプログラムと文化に不可欠の要素です。そして、誰しにも誠実さを損なうことなく、成果や結果を実現することが期待されているような、公正、平等、尊重、正直という環境を支援および強化することを目的としています。

ノキアは、倫理とコンプライアンス関連事項について社員に中立的で機密のガイダンスを提供すべく、選び抜かれ、訓練を受けた地域のオンブズ・リーダーたちから成るグローバル・ネットワークを指名しています。

続く手順があまり明確でないような状況下では、オンブズ・リーダーたちが社員にガイダンスを提供し、問題が確実に報告されるかどうかを判定するのを促し、必要に応じ、適切なリソースを特定します。

オンブズ・リーダーたちは、ラインマネージャー、法務およびコンプライアンス部門、人事部、倫理ヘルプラインに加え、コンプライアンスの懸念を提起するうえでの補完的なチャンネルです。

ombuds@nokia.com

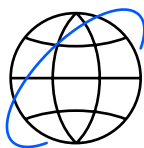
告発のチャンネル

オンブズ・リーダーたちは、マネージャー、法務およびコンプライアンス部門、人事部に加え、コンプライアンスの懸念を提起するうえでの補完的なチャンネルです。デスクトップの倫理ヘルプラインアイコンまたは電話で、ノキア倫理ヘルプラインに懸念を提起することもできます。また、CEOや取締役会に文書で知らせることもできます。報告するのに使用されるチャンネルに関係なく、懸念はすべて機密に取り扱われ、徹底的に精査されます。



告発

当社は告発に耳を傾けます

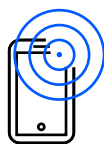


オンライン

リンクをクリックしてノキアの倫理ヘルプライン「Ethics Helpline」にアクセスしてください。ノキアの従業員は、PCの「Ethics Helpline」デスクトップアイコンをクリックしてアクセスすることもできます。



Ethics Helpline



電話

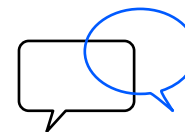
地域別連絡先へ問い合わせをする 対応言語の中から好みの言語をお選びいただくと、その言語で通話することができます。



電子メール

ethics@nokia.com
ombuds@nokia.com

EEメールをいずれかのアドレスに送り、コンプライアンスに関する質問や懸念を提起してください。



報告窓口

マネージャー: 直属のマネージャーまたはノキアのマネージャーに連絡して懸念を提起したり、コンプライアンス関連について話すことができます。

法務およびコンプライアンスチーム: ビジネスグループおよび地域のコンプライアンスリーダーを含む法務・コンプライアンスチームがサポートを提供することもできます。

人事部: 従業員が懸念事項を提起できるチャンネルの1つが、人事部です。

オンブズリーダー: オンブズリーダーたちは、コンプライアンス関連の質問や懸念事項に対し、中立的な立場で秘密厳守で支援します。



Nokia Oyj
Karakaari 7
02610 Espoo
Finland

nokia.com/about-us/code-of-conduct

ノキアについて

ノキアは、世界が共に行動するためのテクノロジーを創造します。

私たちは、B2Bテクノロジーのイノベーションリーダーとして、ネットワークとクラウドが会う未来を開拓し、あらゆる産業におけるデジタルの可能性を最大限に実現します。

私たちは、感じ、考え、行動するネットワークを通じて、お客様やパートナーとともに、未来のデジタルサービスやアプリケーションを創造していきます。

© 2024 Nokia